

令和5年2月13日

保護者 様

香取市立山田小学校長 二瓶 延行

R 4 年度 学校評価に関するアンケート結果について（お知らせ）

立春の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育に対しまして、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、先日ご協力いただきました学校評価アンケートにつきまして、集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

学校評価（保護者）アンケート

A そう思う B ややそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

	設 問	R 4 年度				肯定的評価の割合	
		A	B	C	D	R 4	R 3
1	学校は、教育目標や学校経営の方針を分かりやすく伝えている。	47%	49%	3%	1%	96%	88%
2	学校は、事故や問題等に丁寧に対応している。	51%	45%	3%	1%	96%	87%
3	学校は、児童が安全で過ごしやすい学習環境に配慮している。	55%	42%	3%	0%	97%	94%
4	学校は、学年だよりやホームページ等で児童の様子を伝えている。	53%	41%	6%	0%	94%	89%
5	学校は、保護者や地域からの相談や要望に対して、適切に対応している。	40%	53%	6%	1%	93%	87%
6	学校の授業は、分かりやすく工夫されている。	43%	55%	2%	0%	98%	89%
7	学校は、児童に思いやりのある豊かな心を育てている。	37%	56%	7%	0%	93%	86%
8	学校は、児童の体力の増進に努めている。	35%	54%	10%	1%	89%	83%
9	学校は、児童に確かな学力を付けている。	38%	49%	12%	1%	87%	83%
10	学校は、いじめ対策に真剣に取り組んでいる。	39%	54%	7%	0%	93%	82%
11	学校は、特別な教育的配慮が必要な児童を含めて、1人1人をよく見取り、その子にあった個別指導を行っている。	39%	49%	12%	0%	88%	81%
12	学校は、PTAや地域に対して協力的である。	44%	54%	2%	0%	98%	91%
13	児童は毎日楽しく登校し、学校や学級が楽しいと言ったり思ったりしている。	60%	33%	7%	0%	93%	89%
14	児童は、家庭や地域でも、あいさつがしっかりできている。	30%	48%	20%	2%	78%	73%
15	児童は、毎日宿題や自主学習など、家庭で一定の時間学習している。	32%	46%	19%	3%	78%	72%
16	児童は、基本的な生活習慣（早寝早起き朝ご飯、歯磨きの習慣等）が定着している。	38%	50%	11%	1%	88%	82%
17	学校の環境はきれいである。	59%	35%	6%	0%	94%	86%
18	家庭・学校・地域連携推進事業（家庭教育学級）で学習した内容は、子育てに役に立っている。	30%	59%	10%	1%	89%	79%

＜考察＞

○全体的には、「Aそう思う」「Bややそう思う」という肯定的な回答を合わせると、18項目中11項目が90%以上、残りの項目もほとんど80%以上であり、概ね学校の取組や児童の成長の姿に対してご理解いただけていると考えます。また、令和3年度の評価と比較すると、全ての設問において「肯定的な回答」の割合が増えています。特に割合が増えているのが、設問1、2、6、10、18の5つです。中でも「授業の工夫」「いじめ対策」については、児童にとっても非常に大切なことですので、今後もよりよい取組を模索しつつ努力してまいります。

○一方、AとBを合わせても80%を超えない設問が2つあります。設問14については、児童がきちんとあいさつできている姿があまり見られないということと考えます。自由記述のご意見にも、あいさつができないというご指摘があり、保護者の多くの方が心配していることが分かります。学校でも、指導の課題とすることの一つに「児童のあいさつへの指導」があげられていて、まず教師から先にあいさつをするようにしたり、児童会役員を中心とした「あいさつ運動」などの取組に力を入れているところです。

○あいさつについての保護者からのご指摘は、特にバス乗降所でできていないということでした。スクールバスの運転手や添乗員からも、乗るときや降りるときに「おはようございます」「さようなら」のあいさつができていないとの話も聞いており、その都度指導をしているところです。今後も継続して指導をしていきます。ぜひ、ご家庭でも、ご家族同士のあいさつ「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「行ってきます」「ただいま」などを日常的にする習慣や雰囲気を作っていただけたらと思います。

○設問15については、家庭での一定時間の学習をできる児童が、基本的には100%にしたいと考えています。学校としては、学習に取り組む時間を「学年×10分」を目安に考えています。また、毎日宿題や課題を出すこと、学年に応じて、決められた学習から自主的に行う学習の比重を増やすことなどを行っています。

○家庭での学習時間の確保の妨げとなるものの1つに、携帯電話、スマートフォン、テレビゲーム等があります。先日ご協力いただいた「携帯電話、スマートフォン、テレビゲーム等に関する調査」の結果、約70%の家庭が時間の約束を決めているということなので、ぜひ、その約束を継続していただき、家庭での学習時間の確保に努めてください。その上で、25%程度もいた「平日1日3時間、4時間携帯等を使っている」児童の人数を減らし、その分を学習に充てていくよう、ご家庭でもご指導ください。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。